

2025 年日本国際博覧会 公式ロゴマーク 使用ガイドライン

Ver.1 2023 年 2 月発行



パナソニックグループは、大阪・関西万博のパビリオンパートナーです。

INDEX

1. はじめに	P.3
2. 万博ロゴマーク使用にあたってのルール(使用区分、範囲、申請手続きフローなど)	P.4
3. ロゴマーク・呼称について(ロゴパターン、コンポジット表記、呼称と適用範囲など)	P.7
4. メディア活用のルール(商品広告、企業広告、自社使用品におけるデザイン事例)	P.18
5. 公式キャラクターデザイン／公式デザインシステム	P.23
6. 問い合わせ先	P.25

1 はじめに：万博ロゴマーク使用にあたって

万博ロゴマーク使用に関しては、「2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）パビリオン出展意義」を十分にご理解いただいた上で活用ください。

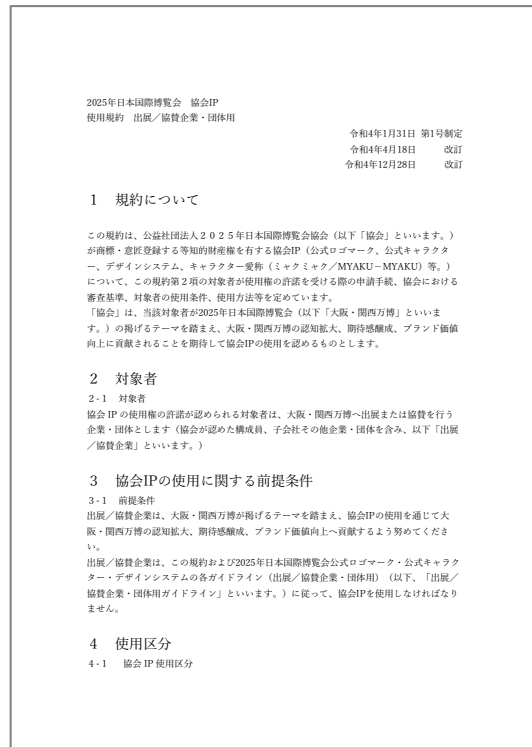
1. 大阪で生まれ育ててもらった企業として、創業の地である大阪・関西の成功に向けて貢献する。
2. 新たな大義の万博にどう向き合うのかを考え、サステナビリティやウェルビーイングの価値を社会に示す。
3. アルファ世代の子どもたちがワクワクするような体験の場を提供し、「いのち輝く未来社会の実現」に貢献する。

2.1 万博ロゴマークの使用に関する前提条件

当該対象者が2025年日本国際博覧会(以下「大阪・関西万博」といいます。)の掲げるテーマを踏まえ、大阪・関西万博の認知拡大、期待感醸成、ブランド価値向上に貢献することを期待して万博ロゴマークの使用を認められています。下記2つの資料に従って万博ロゴマークを使用しなければなりません。

- ① 2025年日本国際博覧会IP使用規約(出展/協賛企業・団体用)
 - ② 2025年日本国際博覧会公式ロゴマークガイドライン(出展/協賛企業・団体用)
- 詳細は、資料をご確認ください。

① 2025年日本国際博覧会IP使用規約 (出展/協賛企業・団体用)



② 2025年日本国際博覧会公式ロゴマークガイドライン (出展/協賛企業・団体用)



2.2 使用区分・範囲

以下の組織の企業広告・商品広告・景品・頒布品・自社使用品において、万博ロゴマークを使用できます。
 広告、景品、頒布品には「©Expo 2025」の表示が必要です。

パナソニック ホールディングス株式会社

パナソニック株式会社

パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社

パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション株式会社、

パナソニック ハウジングソリューションズ株式会社

パナソニック コネクト株式会社

パナソニック インダストリー株式会社、

パナソニック エナジー株式会社

パナソニック オペレーショナルエクセレンス株式会社

※上記以外の事業会社は使用できません。

連結子会社等で各事業会社のブランドロゴの使用を希望される場合は、
 個別に万博事務局へご確認ください。

万博ロゴマーク使用区分

使用区分	概要	©Expo 2025
企業広告※	出展／協賛企業の企業理念、事業活動、企業のイメージ、社会性などの周知を目的とする広告（媒体には自社のWebサイト、プレスリリース、SNSアカウントを含む）	必要
商品広告	出展／協賛企業が提供する商品・サービスの周知を目的とする広告（媒体には自社のWebサイト、プレスリリース、SNSアカウントを含む）	必要
景品	商品やサービスの購入者への特典として無償で配布・提供されるもの	必要
頒布品	無償で配布するもので、商品やサービスの購入者への特典として配布されるものを除いたもの	必要
自社使用品	自社内で使用されるもの 例：社員証、名刺、社内報、什器、備品、ストラップなど	—

※ 企業広告と認められない使用例

1. 商品の価格、サービスの使用料金、イベント開催の告知等の記載があるもの
2. 商品購入、サービス提供等のためのボタンや申込方法、購入窓口、連絡先等の購入導線の記載があるもの
3. 商品購入、サービス提供等の販売促進を目的とした文言として協会が判断する記載があるもの

- ・ 協会は、「使用申請手続」の際に、企業広告への該当性を判断します。
- ・ 企業広告への該当性が不明なときは、下記担当までご連絡、ご相談ください。

パナソニックグループ 大阪・関西万博事務局 banpakulogo@ml.jp.panasonic.com

2.3 使用申請手続き

万博ロゴマークの使用申請手続きは下記の手順で進めてください。

1. 申請書の提出

メディアごと(企業広告・商品広告・景品・頒布品・自社使用品)の申請書をパナソニックグループ 大阪・関西万博事務局へ送付してください。
banpakulogo@ml.jp.panasonic.com

確認後、事務局より協会の受付窓口へ提出します。

2. デザイン審査

申請書承認後、ガイドラインに基づき、ライセンス品のデザインを作成し、「デザインシート」をパナソニックグループ 大阪・関西万博事務局へ送付してください。確認後、事務局より協会の受付窓口へ提出します。

3. 万博ロゴマーク使用権許諾

協会にて内容がガイドラインに適合していることを確認した後、万博ロゴマークの使用権が許諾されます。
 パナソニックグループ 大阪・関西万博事務局から申請者へ連絡します。

万博ロゴマーク使用申請書(広告用)

申請書承認後、事務局より協会の受付窓口へ提出します。

デザインシート

申請書承認後、事務局より協会の受付窓口へ提出します。

3.1 万博ロゴマークの使用

万博ロゴマークの表示には、万博ロゴマークと呼称を同一平面上に表示する「基本形」と、万博ロゴマークとPanasonic Groupロゴを組み合わせた「コンポジットロゴ(特例)」があります。

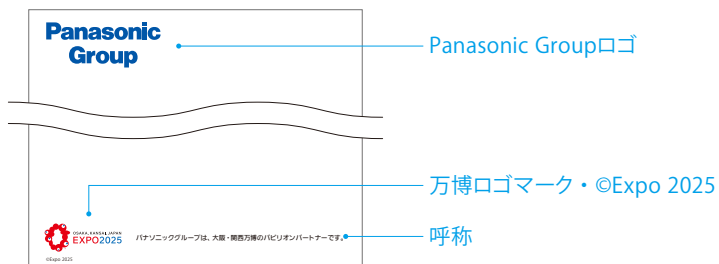
※ 広告、景品、頒布品には、「©Expo 2025」の表示が必要です。

基本形:以下の要素を、同一平面上で表示します。

Panasonic Group (PHD、PEXで使用できます)

Panasonic Groupロゴ
+
万博ロゴマーク・©Expo 2025
+
呼称:パナソニックグループは、大阪・関西万博のパビリオンパートナーです。

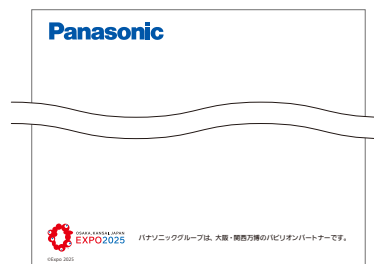
使用例



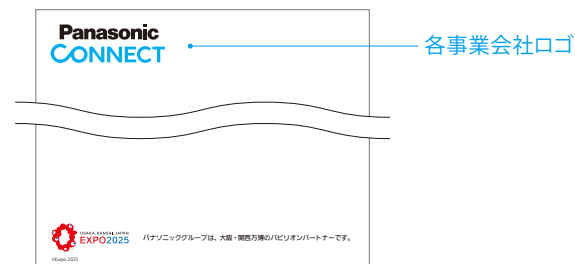
各事業会社で使用できます(5ページ参照)

各事業会社ロゴ
+
万博ロゴマーク・©Expo 2025
+
呼称:パナソニックグループは、大阪・関西万博のパビリオンパートナーです。

使用例



使用例



コンポジットロゴ(特例):万博とPanasonic Group双方が主体の広告、コラボ広告、クリアファイルなどのグッズで使用できます。 ※ 申請許可制:事務局へお問い合わせください。

使用例



3.2 万博ロゴマーク：基本要素・標準色

万博ロゴマークには、たて組み1種、よこ組み2種(3ラインタイプ・2ラインタイプ)があります。表示の際は、標準色を使用してください。万博ロゴマーク周囲の罫線を外して使用することもできます。広告、景品、頒布品には、「©Expo 2025」の表示が必要です。

たて組みロゴマーク



©Expo 2025



©Expo 2025

よこ組みロゴマーク

3ラインタイプ

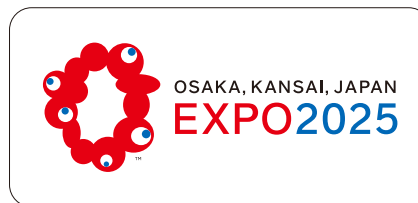


©Expo 2025



©Expo 2025

2ラインタイプ



©Expo 2025



©Expo 2025

標準色



カラー



RGB	R:230 G:0 B:18	R:0 G:104 B:183
CMYK	M:100% Y:100%	K:100
Pantone	485	3005



RGB	R:0 G:0 B:0	R:255 G:255 B:255
CMYK	K:100%	-
Pantone	BLACK	-

モノクロ



RGB	R:0 G:0 B:0	R:114 G:113 B:112
CMYK	K:100%	K:70%
Pantone	BLACK	COOL GRAY 10

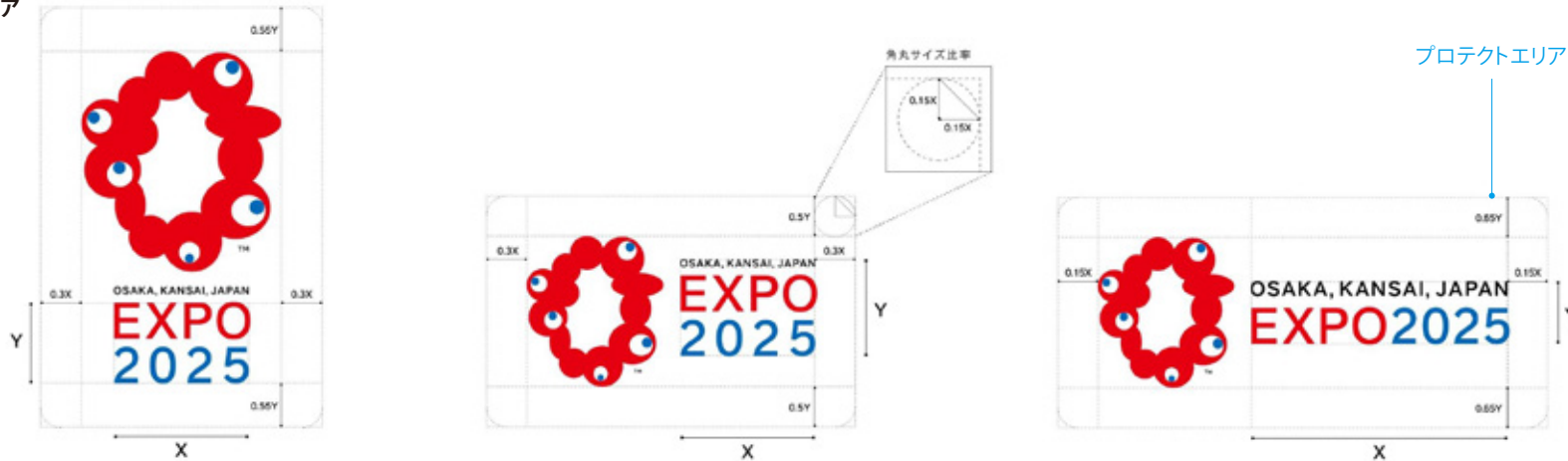


RGB	R:255 G:255 B:255
CMYK	-
Pantone	-

3.3 万博ロゴマーク：プロテクトエリア

万博ロゴマークの周辺にはプロテクトエリア(十分な余白)を確保してください。プロテクトエリア内は必ず白地にし、このエリア内に他のイメージや文字が入らないようにしてください。周囲の罫線を外して使用することも可能です。ロゴマークの配置及びサイズ比率は、「EXPO2025」部分の横幅をX、縦幅をYとした場合に、以下のとおりの比率で表示してください。

プロテクトエリア



3.4 万博ロゴマーク：最小サイズ

万博ロゴマーク使用の際は、以下の最小サイズを守り、正しく表示してください。

最小サイズ

たて組みロゴマーク

印刷媒体:15mm
デジタル媒体:45px



よこ組みロゴマーク

印刷媒体:22mm
デジタル媒体:66px



印刷媒体:25mm
デジタル媒体:75px



3.5 万博ロゴマーク：禁止例

万博ロゴマークを表示する際は、統一したイメージを保つため、以下のような表示は禁止です。

×



変形してはいけません。

×



傾けてはいけません。

×



サイズバランスを変えてはいけません。

×



立体的な表現をしてはいけません。

×



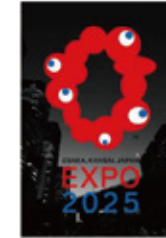
白ヌキで使用してはいけません。

×



白以外の背景色を使用してはいけません。

×



背景に写真を使用してはいけません。

×



規定以外の色を使用してはいけません。

×



書体を変えてはいけません。

×



ふちどりで表示してはいけません。

×



組み方を変えてはいけません。

×



他の要素を足してはいけません。

×



マークが会話しているようにアレンジしてはいけません。

×



影をつけてはいけません。

×



ロゴマークとロゴタイプを切り離して使用してはいけません。

×



同一画面での複数使用は原則禁止。
(デザイン処理や地紋化など)

3.6.1 基本形（万博ロゴマーク+呼称）の表示例

以下は、万博ロゴマーク+呼称の表示の一例です。呼称の位置・サイズ・改行位置は媒体に合わせてアレンジしてください。また罫線を外して使用することもできます。呼称「パナソニックグループは、大阪・関西万博のパビリオンパートナーです。」の表示は、PUDフォントを使用してください。

©Expo 2025



パナソニックグループは、
大阪・関西万博の
パビリオンパートナーです。

©Expo 2025



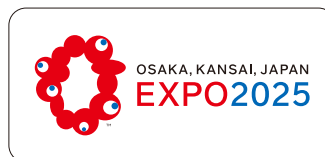
パナソニックグループは、
大阪・関西万博の
パビリオンパートナーです。

©Expo 2025



パナソニックグループは、
大阪・関西万博のパビリオンパートナーです。

©Expo 2025



パナソニックグループは、大阪・関西万博のパビリオンパートナーです。

©Expo 2025



パナソニックグループは、
大阪・関西万博の
パビリオンパートナーです。

©Expo 2025



パナソニックグループは、
大阪・関西万博の
パビリオンパートナーです。

©Expo 2025



パナソニックグループは、
大阪・関西万博のパビリオンパートナーです。

©Expo 2025



パナソニックグループは、大阪・関西万博のパビリオンパートナーです。

3.6.2 基本形（万博ロゴマーク＋呼称）の表示例 ①

万博ロゴマーク使用の際は、本ガイドラインに従い正しく表示してください。

万博ロゴマーク周囲の罫線を外して使用することもできます。※ 広告、景品、頒布品には、「©Expo 2025」の表示が必要です。



3.6.3 基本形（万博ロゴマーク＋呼称）の表示例 ②

万博ロゴマーク使用の際は、本ガイドラインに従い正しく表示してください。

万博ロゴマーク周囲の罫線を外して使用することもできます。※ 広告、景品、頒布品には、「©Expo 2025」の表示が必要です。



3.6.4 基本形（万博ロゴマーク＋呼称）の表示例 ③

万博ロゴマーク使用の際は、本ガイドラインに従い正しく表示してください。

万博ロゴマーク周囲の罫線を外して使用することもできます。※ 広告、景品、頒布品には、「©Expo 2025」の表示が必要です。



3.7 コンポジットロゴ (特例) 基本要素・標準色 ※ 申請許可制:事務局へお問い合わせください。

万博とPanasonic Group双方が主体の広告、コラボ広告、クリアファイルなどのグッズで使用できます。
万博ロゴマークとPanasonic Groupのコンポジットロゴは、万博ロゴマーク(よこ組み3ラインタイプ)、Panasonic Groupロゴ、デジグネーションの3つの要素で構成されています。コンポジットロゴを表示の際は、標準色を使用し、プロテクトエリア内は必ず白地にしてください。このプロテクトエリア内に他のイメージや文字が入らないようにしてください。

基本要素



標準色



Panasonic Group

カラー

RGB	R:230 G:0 B:18	R:0 G:104 B:183	RGB	R:0 G:65 B:192
CMYK	M:100% Y:100%	K:100	CMYK	C:100% M:64%
Pantone	485	3005	Pantone	239C

RGB	R:0 G:0 B:0	R:255 G:255 B:255
CMYK	K:100%	-
Pantone	BLACK	-



Panasonic Group

モノクロ

RGB	R:0 G:0 B:0	R:114 G:113 B:112	RGB	R:0 G:0 B:0
CMYK	K:100%	K:70%	CMYK	K:100%
Pantone	BLACK	COOL GRAY 10	Pantone	BLACK

RGB	R:255 G:255 B:255
CMYK	-
Pantone	-

3.8 コンポジットロゴ (特例) : 禁止例

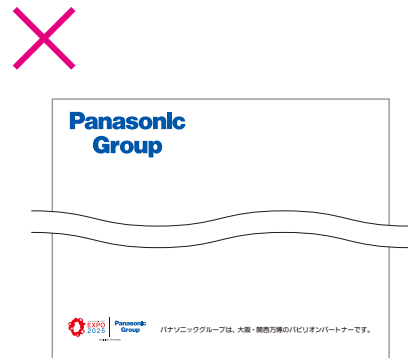
コンポジットロゴ(特例)を表示する際は、統一したイメージを保つため、以下のような表示は禁止です。



万博万博ロゴマークと各事業会社ロゴを組み合わせることはできません。



万博万博ロゴマークとPanasonicロゴを組み合わせることはできません。



同一平面上に、Panasonic Groupロゴを複数表示してはいけません。



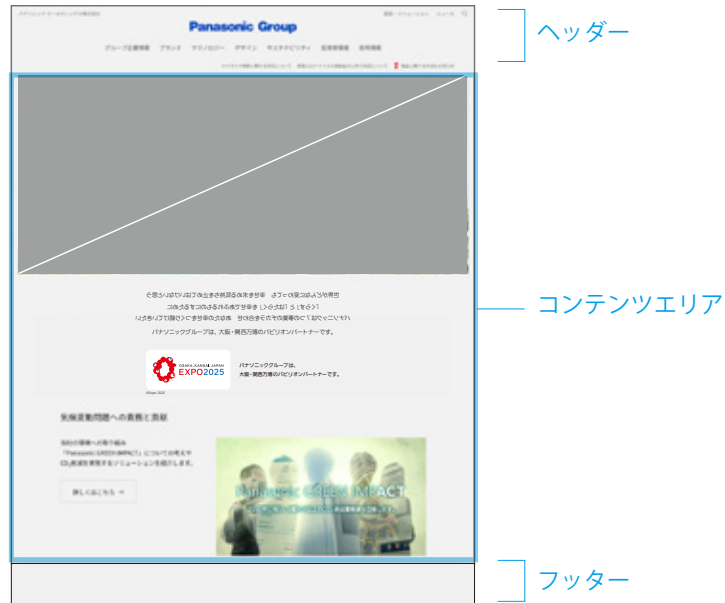
動画において、同一コンテンツ内に各事業会社ブランドロゴとコンポジットロゴを表示してはいけません。



4.1 メディア活用のルール：WEBサイト、ソーシャルメディア

WEBサイトやソーシャルメディアで万博ロゴマークを使用する際は、コンテンツエリア内にデジタルでの最小サイズ以上で表示してください。 ※「©Expo 2025」の表示が必要です。

Panasonic Group (PHD、PEXで使用)



各事業会社(パナソニック コネクトの例)



4.2 メディア活用のルール：映像、動画

映像や動画で、万博ロゴマークを使用する際は、本ガイドラインに従い、正しく表示してください。 ※「©Expo 2025」の表示が必要です。

基本形の使用例

Panasonic Group (PHD、PEXで使用)



エンディング



各事業会社(パナソニック / パナソニック コネクトの例)



既存の規定CI映像を使用する場合



コンポジットロゴ(特例) ※ 申請許可制:事務局へお問い合わせください。

万博とPanasonic Group双方が主体の映像、動画で表示します。

Panasonic Group (PHD、PEXで使用)



各事業会社の場合も同様です。

4.3 メディア活用のルール：ポスター、新聞、雑誌、チラシ、カタログなど

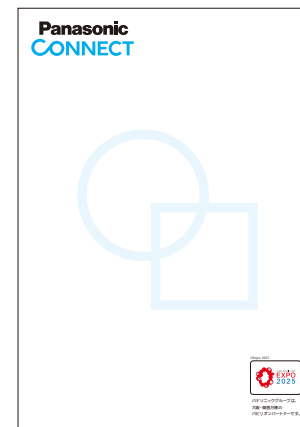
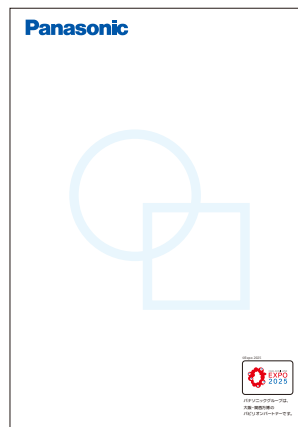
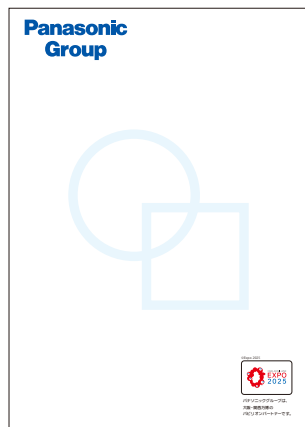
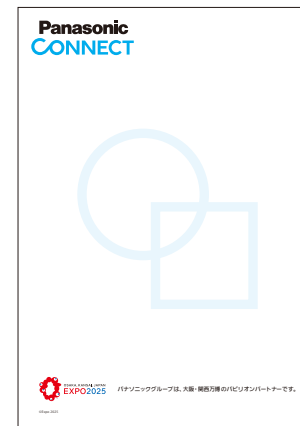
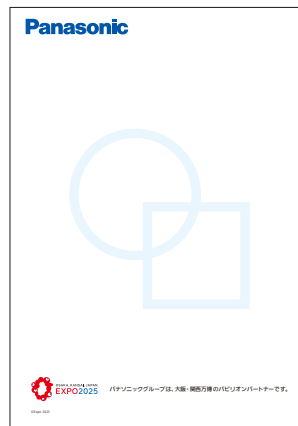
万博ロゴマークは、ポスター、新聞、雑誌、チラシ、カタログなどの平面媒体に表示できます。
表示する際は、基本形を使用してください。(P.12参照) ※「©Expo 2025」の表示が必要です。

基本形の表示例

Panasonic Group (PHD、PEXで使用)



各事業会社 (パナソニック / パナソニック コネクトの例)



4.4 メディア活用のルール：自社使用品（名刺・ストラップなど）

万博ロゴマークは、自社使用品（例：社員証、名刺、社内報、什器、備品、ストラップなど）に表示できます。

名刺

名刺（全社共通）に、万博ロゴマークを表示する際は、「EPOCH名刺・封筒購買システム」で万博ロゴマークを指定してください。
各事業会社の名刺で使用する際は、事務局へ確認してください。特例として呼称の表示は必要ありません。

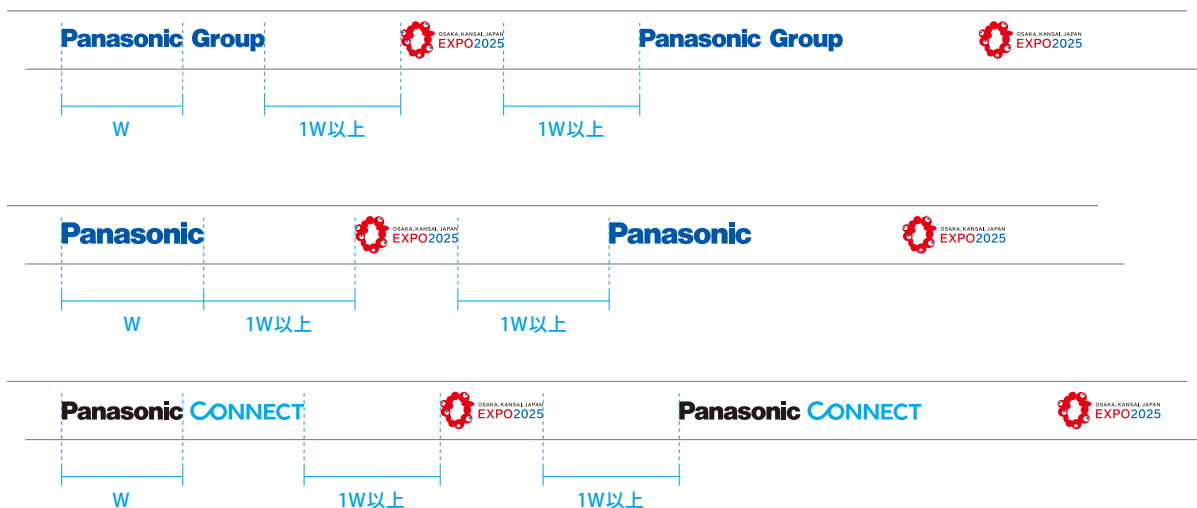


ストラップ（15mm幅の例）

横組ロゴマーク 2ラインタイプを使用します。Panasonic Groupロゴ、各事業会社ロゴを万博ロゴマークより大きく（面積比）表示してください。

万博ロゴマークの最小サイズの観点からストラップ幅は15mm以上を使用してください。特例として呼称の表示は必要ありません。

※ コンボジットロゴ（特例）は使用できません。



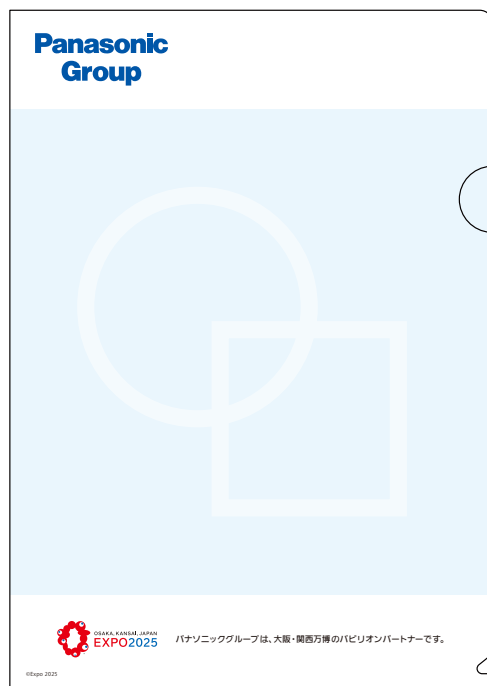
4.5 メディア活用のルール：景品・頒布品（クリアファイルなどのグッズ関連）

万博ロゴマークは、景品・頒布品に表示できます。

景品・頒布品として使用する場合は著作権「©Expo 2025」を表示してください。裏面への表示も可能です。制作物そのものに表示が難しい場合は、制作物に付属する商品タグ、パッケージ、品質表示票などに表示してください。

※文字がつぶれず視認可能な範囲で表示ください。書体の指定は無く、半角表記、Expoと2025の間は半角あけ(スペース)です。

基本形の表示例



コンポジットロゴ(特例) ※ 申請許可制:事務局へお問い合わせください。

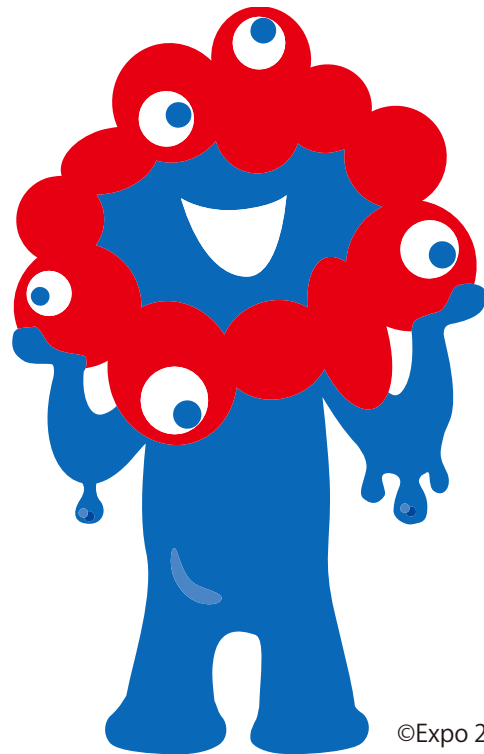


5.1 公式キャラクターデザイン

公式キャラクターを景品・頒布品(有償)、広告・自社使用品(無償)で使用できます。使用する際は、「公式キャラクターデザイン・ガイドライン」、「2025年日本国際博覧会IP使用規約 出展/協賛企業・団体用」(P.4参照)をご確認頂き、所定の手続き、使用ルールをご確認の上、ご使用ください。

公式キャラクター

愛称：ミyakミyak / MYAKU-MYAKU



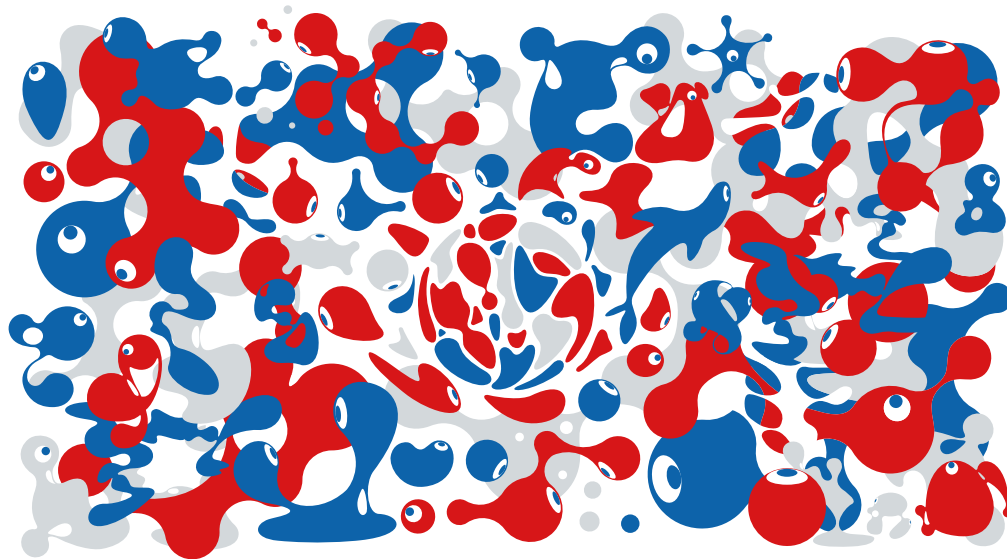
2025年日本国際博覧会公式キャラクターデザイン・ガイドライン
(出展/協賛企業・団体用景品・頒布品・広告・自社使用品)
※ ガイドラインは適宜更新されますので、ご注意ください。
利用者は、つねに最新版であることを確認してください。



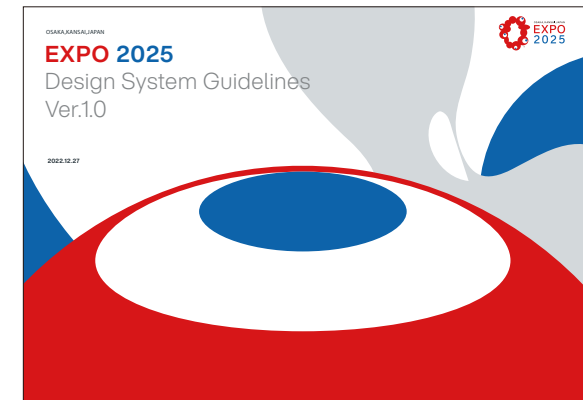
5.2 公式デザインシステム

デザインシステムは、万博のさまざまなインターフェースを統一し、アナログ・デジタルの境界線を超えて一貫した体験を提供することを目的としています。デザインシステムを使用する際には、「公式デザインシステム・ガイドライン」をご確認頂き、所定の手続き、使用ルールをご確認の上、ご使用ください。

メインのコアグラフィック「Inochi」



2025年日本国際博覧会公式デザインシステム・ガイドライン
(出展/協賛企業・団体用景品・頒布品・広告・自社使用品)
※ ガイドラインは適宜更新されますので、ご注意ください。
利用者は、つねに最新版であること確認してください。



6 問い合わせ先

万博ロゴマーク、キャラクター、デザインシステム使用にあたり、お問い合わせは下記まで。

パナソニックグループ 大阪・関西万博事務局
banpakulogo@ml.jp.panasonic.com